



女性の立場から  
市民の声を市政へ提言

9月17日(金)、第3期薩摩川内市女性50人委員会の代表者ら6人が市役所を訪れ、岩切秀雄市長へ提言書を提出しました。これは、同委員会が昨年度から協議してきた市政に対する意見や提案をまとめたもの。代表の橋渡よし江会長が「魅力あるまちになってほしい」と提言書を市長に手渡しました。



樋脇  
地区住民と共に楽しんだ  
最後の運動会

9月26日(日)、来年3月で閉校となる野下小学校で、最後の秋季大運動会が開催されました。児童10人による応援合戦や踊りの披露、地区住民参加の金輪まわしりレーなどが行われ、来賓や観客から大きな歓声や惜しみない拍手が送られました。



上甕  
大切な命を守るために  
学んだことを守ります

9月22日(水)、上甕老人福祉センターで「高齢者交通安全教室」が開催されました。参加者は上甕町から悲惨な事故を根絶しようと、甕島幹部派出所員の講話を熱心に聞いていました。また、振り込め詐欺の事例紹介による注意喚起も行われました。

広

報

お知らせ版

# 薩摩川内

広報さつませんたい  
2010

No.145



化石の説明に聞き入る参加者



鹿島

新たな発見を目指し



何か化石が出ないかな!!

化石発掘体験会を開催

9月3日(金)に「恐竜化石講演会」、4日(土)に化石発掘体験会がありました。講演会では、講師の真鍋真先生(国立科学博物館研究主幹)から、昨年度の化石発掘体験会で発掘された、肉食恐竜ティラノサウルス類の歯や淡水魚シナミア類の骨とうろこの化石についての話があり、参加者約120人は熱心に聞き入っていました。また、化石発掘体験会には文化財少年団12人を含め島内外から約80人の参加があり、小松俊文先生(熊本大学大学院准教授)らの指導の下、アンモナイトや二枚貝の化石を見つけ大喜びでした。